

目 次

序 文	3
第1章 川崎支部の活動拠点	5
第1.1節 川崎市点描	5
第1.2節 校友会と川崎支部	7
第1.3節 二子玉川周辺と夢キャンパス	9
第2章 南武線	11
第2.1節 生まれは南武鉄道	11
第2.2節 シン・ゴジラと南武線	13
第2.3節 南武鉄道の国有化と小田急線への乗り入れ	15
第2.4節 南武線の歴史と相互に影響しあう鉄道	17
第2.5節 南武線の支線今昔	21
第3章 二ヶ領用水と円筒分水	25
第3.1節 二ヶ領用水と円筒分水	25
第3.2節 二ヶ領用水のキーマン小泉次大夫	27
第3.3節 二ヶ領用水の位置と散策	29
第3.4節 二ヶ領用水今昔と六郷用水	31
第4章 梶が谷貨物ターミナル	33
第4.1節 武蔵野線	33
第4.2節 川崎は環境先進都市	35
第4.3節 川崎市における家庭ゴミの処理	37
第5章 武陽玉川八景	39
第5.1節 八景いろいろ	39
第5.2節 近江八景と琉球八景	43
第5.3節 水戸光圀と武陽玉川八景	47
第5.4節 武陽玉川八景界限	51
第6章 世田谷ゆかりの人	57
第6.1節 用賀村の名主 飯田平兵衛	57
第6.2節 伊福部昭と井伊直孝	59
第6.3節 石川達三	63
第6.4節 井上準之助	67
第6.5節 「墮落論」、代沢小学校の代用教員－坂口安吾	73
第6.6節 「自然の中の教会」－賀川豊彦	77
第6.7節 放浪記－林芙美子	81
第7章 帆船日本丸90歳と私	83
第7.1節 国指定重要文化財－帆船日本丸90歳と私	83

第7.2節 日本丸誕生と太平洋戦争	87
第7.3節 日本丸よ再び世界へ	91
第8章 忠臣蔵と川崎市の縁（ゆかり）	93
第8.1節 赤穂事件と忠臣蔵	93
第8.2節 赤穂事件の背景	95
第8.3節 忠臣蔵の疑問点	99
第8.4節 古くから続く悪弊 賄賂	103
第8.5節 切腹から赤穂城明け渡しまで	105
第8.6節 赤穂藩廃藩	109
第8.7節 吉良邸討ち入り への道	111
第8.8節 討ち入り直前	113
第9章 日本の道路のルーツ	119
第9.1節 「道」から「街道」へ	119
第9.2節 日本の道路の歴史について	123
第9.3節 鎌倉時代・戦国時代と道路	127
第9.4節 江戸時代の道	131
第10章 尾山台付近の昔	135
第10.1節 住民の記憶と母校の記録	135
第10.2節 地形と暮らし	139
第10.3節 食生活	143
第10.4節 年中行事	147
第11章 個々に独立した記事	149
第11.1節 お花見一緑ヶ丘霊園	149
第11.2節 東海道中膝栗毛 川崎万年屋とは？	151
第11.3節 台湾新幹線	153
第11.4節 日本の一年間の最後の月、12月の話題のワード①	155
第11.5節 日本の一年間の最後の月、12月の話題のワード②	159
第12章 補足記事集	161
資料編	
A. 引用および参考文献	181
B. 川崎支部会則	183
あとがき	188
これまでの活動の一部	189